

和歌山

あなたと

県

をつなぐ広報紙

県民の友

9 月号

No.961
平成30年【2018】

企業の成長力 全力サポート!

県政最前線

赤い果肉が特徴のウメ「露茜(つゆあかね)」を用いたフードプロセッシングラボでの試作加工風景(県工業技術センター)

全力サポート！

企業の成長力

本県では、企業のうち中小企業の占める割合が99.9%と全国的に見ても非常に高い割合となっており、中小企業は、地域の雇用と経済を支える大きな原動力となっています。技術革新の進展や国際市場での激しい競争など産業をとりまく状況が劇的に変化している中で、中小企業が成長していくためには、変化に対応した技術開発や国内外に向けた積極的な販路開拓が必要です。

そこで県では、優れた製造技術や商品を持ちながら、企業規模が小さいために新商品を開発する余力や市場拡大のノウハウがない企業、さらなる事業の拡大や世界規模の取引をめざす企業などさまざまな企業の支援に取り組んでいます。さらに、新たな担い手の発掘・支援や企業誘致の推進などによる新たな産業の創出と、産業を支える優秀な人材の確保に取り組み、企業の成長力を全力で後押しします。

中小企業の競争力強化

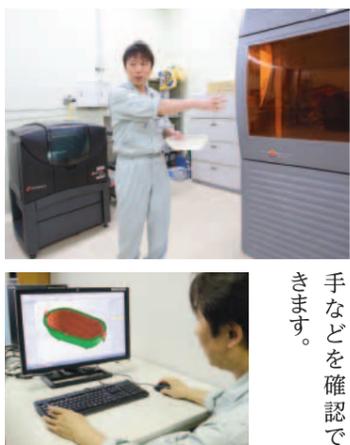
技術開発

県庁産業技術政策課 ☎073-441-2355
 県工業技術センター ☎073-477-1271

県工業技術センターでは、「開かれたセンター」として多くの企業の要望に応えるため、4つの「オープンラボ」を整備しました。分野ごとに関連する機器類を集約し、基礎から応用まで連続した技術開発を可能としました。ラボでは、センター職員をサポートのものと企業が最先端機器を自社の製品開発のために利用することができます。また、製品開発をめざす企業に対して、新製品を生みだすための基礎研究から実用化に向けた応用研究まで、それぞれの段階に応じた資金支援を行っています。

県工業技術センター

ものづくり産業界を支援 3Dスマートものづくりラボ



コンピュータで製品の立体設計図を作成し、設計された製品の強度が十分かなどをシミュレーション（模擬実験）することができ、従来の試作方法より短期間で、安価に製品開発が進められます。また、3Dプリンターは、コンピュータ上のデザインをそのままの形で作り出すことができるため、実際の使い勝手などを確認できます。

食品産業界を支援 フードプロセッシングラボ



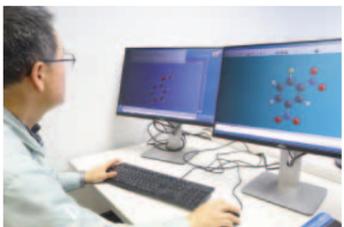
加工室と開発室からなり、加工室では加工食品の試作や加工の条件検討が行えます。高温の水蒸気で食材を短時間で加熱する装置や果実などの裏ごしができる機械など、さまざまな食品加工機器を集約しており、農産物の加工食品開発などに活用できます。また、開発室では、加工室で加工した製品の分析や評価が行えます。

皮革・繊維産業界を支援 レザー&テキスタイルラボ



染色した生地が摩擦によってどの程度色移りするかを調べる機械など、繊維、皮革に関連した機器を集約しています。また、技術開発や品質管理の参考となるよう繊維や皮革関連の文献を取りそろえた図書スペースは、いつでも閲覧可能です。

化学産業界を支援 ケミカルスマートものづくりラボ



新しい化学製品の開発に、化学物質の安定性や反応性、性能をコンピュータによりシミュレーションする「計算化学」の活用を進めています。未知の製品であっても理論的に予測することができ製品開発の効率化が図れます。

フードプロセッシングラボ（開発室）



Interview



榎キタタニ 代表取締役 北谷英市さん

オープンラボを利用して

今回、加工食品開発のための原料となる梅ピューレ作りのためにラボを利用させてもらいました。ピューレ作りを外部委託することもできませんが、今後、無駄なく効率的に商品化していくうえで、実際に機械を使うその特性を知ることが重要だと考えています。農産物は、タイミングを逃さず一番良い状態で原料にする必要があるため、安価で機械を利用できるラボが身近にあるのはとても助かっています。

開発段階に応じた資金支援

未来企業育成

中小企業が中核となって、大学や県工業技術センターなどと連携して基礎技術を開発するための共同研究に対して支援します。

委託費：50万円以上400万円以内

先駆的産業技術研究開発支援

基礎技術開発の初期段階から一歩進んで、市場に投入するための実用化に向けた応用研究や先端技術の開発など、製品化を見据えた企業独自の研究開発に対して補助します。

補助率：3分の2以内

補助額：2,000万円以内

期間：最長3年

和歌山の産業施策を一元的に集約したWEBサイト「わかやま企業応援ナビ」を開設しました！

県では、前向きに進もうとしている人を応援する全国有数の施策を数多く用意しています。あれこれ資料を探さなくても、知りたい施策を見つかることができます。



わかやま企業応援ナビ 🔍

農林水産業の方はこちら

明日の和歌山を創る！

わかやま農林水産業支援ナビ 🔍

わかやま農林水産業支援ナビ 🔍

販路開拓

はんろかいたく
問 県庁企業振興課 ☎073・441・2758
 県庁商工振興課 ☎073・441・2742

ジェットロ和歌山との連携

和歌山の優れた産品を世界へ売り込むため、県では、世界に70カ所を超える海外事務所を有する貿易振興の専門機関である日本貿易振興機構(ジェトロ)和歌山貿易情報センターと連携し、県内企業の海外展開支援を強化しています。



海外ビジネスに関する相談の様子

県とジェトロ和歌山との連携事業

- ・海外現地企業訪問による商談支援
- ・海外バイヤーの招へいによる商談会の開催
- ・中国国際輸入博覧会への共同出展
- ・海外有望市場の共同調査
- ・海外企業誘致やインバウンド促進事業など

Interview



ジェトロ和歌山貿易情報センター 所長 柴田哲男さん

和歌山県には、輸出有望産品がたくさんあるので、輸出をめざす方が早く情報を入手し、相談もできるよう昨年10月に事務所を設置しました。和歌山の産品は海外でも評価が高いのですが、継続的に取引するためには、値段の折り合いをつけ、安定的に納品することが必要です。ジェトロでは、世界各地の事務所と連携してそのお手伝いをするのと同時に、地元の皆様や県と連携しながら和歌山の産品を売り込むため、新しい市場の開拓に取り組みしていきます。

ジェトロ和歌山貿易情報センター
 和歌山県庁東別館2階
 ☎073・425・7300

プレミア和歌山

プレミア和歌山は、優れた県産品を安全・安心を基本に「和歌山らしさ」「和歌山ならでは」の視点で認定・推奨するもので、県産品のブランド化を図っています。

県では、首都圏でのPRイベントの開催やテレビ、新聞、雑誌などのメディアを活用した販売促進などを実施しています。また、各方面で活躍中の文化人などにプレミア和歌山パートナーとして情報を発信していただき、知名度の向上を図っています。

さらに、展示会や商談会などへの出展を積極的に行い、販路開拓・拡大にも取り組んでいます。



プレミア和歌山

サイトにはネットショップや商品情報などが盛りだくさん!!
 まずはアクセス!!



地場産業のブランド力強化

地場産地における中小企業は、アジア諸国との競合や国内市場の縮小などにより厳しい経営状況が続いており、従来の賃加工・下請型から、企画・提案型のビジネスモデルに脱却することが必要となっています。

そこで、県では、デザイナーなどの外部専門家を招へいし、地場産地の企業の持つ技術、経験、ネットワークなどを駆使した新しいブランドづくりをめざす取組に対して、事業計画策定から商品開発・販路開拓まで一貫して支援しています。

経営の安定化

けいえい あんていか

取引条件改善に向けた取組

問 県庁商工観光労働総務課
 ☎073・441・2725

企業の収益は、2009年以降拡大傾向ですが、中小企業、なかでも製造業は低迷している状況にあります。

一方、県内においては、下請型の企業が多く、その多くの企業において原材料費や人件費などの増加分を価格に転嫁できていない状況にあります。

そこで県では、全国初の取組として、平成30年7月、下請取引条件の改善に向けて経済産業省と連携協定を締結しました。

県が県内企業への聞き取り調査を実施し、その調査で得た情報を国と共有したうえで、不適正な取引慣行に対しては、国が下請法の適用や業界団体への取引慣行の改善要請などを行うことで、下請取引の適正化を促進していきます。



展示会への集団出展

県では、県内企業が自社の製品・技術を効果的に売り込み、商談につなげていけるよう、国内外で分野ごとに著名な専門的展示会を厳選し、「和歌山県ブース」として集団出展を行っています。また、個別に出展する企業に出展費用の一部を補助しています。

EC(電子商取引)・インターネット通販(市場)への展開

今後とも拡大するEC市場への参入を促進するため、販売手法や刻々と変わるEC業界の動向を学ぶ講演会、国内外での競争力強化・売上拡大の戦略などを学ぶ講習会を開催します。



機械要素技術展(東京)

商品開発・販路開拓などへの資金支援

わかやま中小企業元気ファンド

地域資源(農林水産物、産地の技術、観光資源)を活用した新商品・新サービスの開発、販路開拓などに対して補助します。

補助率: 3分の2以内
 補助額: 50万円以上600万円以内
 期間: 2年以内

わかやま農工商連携ファンド

農林漁業者と中小企業事業者などが連携して行う、新商品・新サービスの開発、販路開拓などに対して補助します。

補助率: 3分の2以内
 補助額: 50万円以上500万円以内
 期間: 2年以内

事業承継の推進

中小企業の事業承継が喫緊の課題となる中、国において事業承継税制の大幅拡充が行われるなど、早期の承継を後押しする施策が展開されています。

本県においても、後継者がいないことによる廃業をくい止め、県内の産業や雇用を守るため「和歌山県事業承継ネットワーク」が発足しました。日頃から中小企業の支援にあたっている商工団体や金融機関などが、企業を訪問してアンケートを行いながら、早期の承継準備を支援します。また、事務局では、事業承継に関するさまざまな相談に対応します。

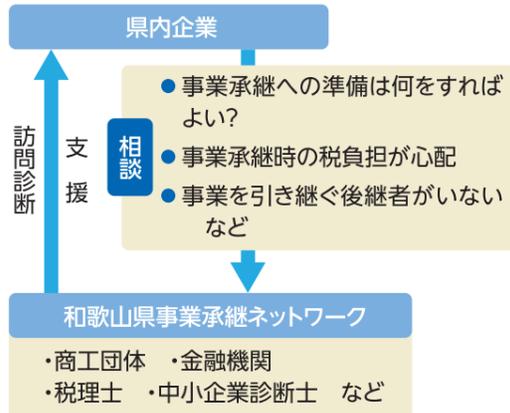
問:和歌山県事業承継ネットワーク事務局 和歌山県事業承継支援センター
 和歌山市西丁36
 (和歌山商工会議所5階)
 ☎073・499・5221

事業承継税制の拡充

《10年間限定の大幅拡充》

- ①事業承継時の税負担がゼロ
- ②複数の株主から複数の後継者への事業承継も対象に
- ③雇用維持要件(従業員数の8割維持)の緩和 など

※2023年3月末までに特例承継計画の提出が必要



中小企業融資制度の充実

問 県庁商工振興課
 ☎073・441・2744

経営の安定化や事業の活性化に必要な資金を円滑に調達できるよう、県と金融機関、信用保証協会が協力してさまざまな融資制度を実施しています。

新たな産業の創出

県経済のさらなる発展と新たな雇用創出のためには、既存企業の競争力強化とともに新たな産業の創出が必要です。県では、革新的なアイデアなどを持った意欲ある新たな担い手の発掘・支援、全国トップレベルの奨励金制度や豊かな自然環境などの強みを押し出した企業誘致を行っています。

● 創業・第二創業（新事業展開）の促進

問 県庁企業振興課
〒730-0801 和歌山県和歌山市
県庁産業技術政策課 ☎073-441-2355



研究開発に取り組む4Dセンサー株式会社(和歌山市)

創業セミナーの実施

創業に関心のある方や創業・第二創業をめざす方を対象に、和歌山で創業することの魅力や必要な知識、心構えを学んでもらうセミナーを県内外で実施しています。

マッチングイベントの実施

県では、志高い新たな創業者や既存企業で新事業展開などをめざす第二創業者を発掘・育成することを目的に「スタートアップ創出支援チーム」を設置し、次代の県経済をリードする創業者などを認定するためのマッチングイベントを実施しています。

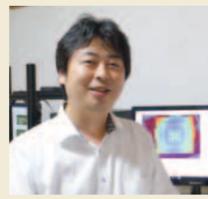
マッチングイベントでは、創業者などが自身のビジネスプランを発表します。この場で将来性があると認められた創業者などに対して、支援チームのメンバーが、経営戦略などのアドバイスをはじめ、事業提携・出資などによる全国展開に向けたきめ細やかな支援を行います。



Interview

マッチングイベント初の出資事例が誕生！

和歌山大学発ベンチャー企業として、研究成果を実用化し世に広めていくためにこの会社を立ち上げました。設立当初は、開発するための資金がなく資金調達が非常に大きなテーマとなっていました。そのような中で、マッチングイベントに参加し、県のバックアップのもと出資を受けることができました。今後は、開発をしながら首都圏などへの売り上げ拡大をめざしたいと考えていますが、それができるのも、このマッチングイベントのおかげだと思っています。



4Dセンサー株式会社 代表取締役 塚谷明大さん

わかやま産業界交流サロンの開催

県内企業の経営者・技術者、大学研究者など異業種の人材が交流することで新産業の創出を図るため、和歌山にゆかりのある著名な経営者による講演会と参加者同士の交流会を開催しています。

人材の確保

本県では、高校生の県外就職率は2割を超え、県外へ進学した大学生などのうち、6割が県外に就職しています。県では、県内で就職することの魅力や県内企業の情報を絶えず間なく発信することで、産業を支える若手人材の確保をめざします。

問 県庁労働政策課
☎073-441-2805

● 高校生の県内就職

企業ガイダンス
高校生の県内就職の促進や定着率の向上を目的に、就職希望の高校3年生と求人予定の県内企業が一堂に会する場を設け、生徒やその保護者に対して会社の概要や魅力を伝える企業ガイダンスを開催しています。

企業と連携した人材育成

経営者による講話や職場見学など企業と連携した人材育成事業を県内各高校・特別支援学校で実施しています。



高校生のためのわかやま就職ガイド

和歌山の暮らしやすさをデータで紹介するとともに、277社の企業情報を掲載した「高校生のためのわかやま就職ガイド」を作成し、就職希望の高校生などに配布しています。



● 大学生の県内就職

Uターンわかやま就職ガイド
253社の企業情報を掲載した「Uターンわかやま就職ガイド」を作成し、県内高校出身の大学生などに配布しています。



県内企業で一定期間の就業体験を行うインターンシップを実施し、職場体験を通して県内就職への意識を高める機会を設けています。

就職支援協定の締結
大学と就職支援協定を締結し、県と大学が連携・協力して学生の県内企業への就職を支援することで、次代を担う人材の育成・確保を図ります。

奨学金返還助成制度
理工系、情報系、農学系、薬学系の学生を対象に県内の製造業や情報通信業へ就職し、3年間勤務した場合、奨学金の返還(最大100万円)を助成する制度を創設しています。

● 再就職の支援

結婚や出産などで一度離職した女性、定年退職した方、都会で働く方に、再就職などに関する情報を届けるとともに、2月を「就活強化月間」と定め、4月の就職をめざす「就活サイクルプロジェクト」に取り組み、再就職やUターン転職を希望する方の支援を行っています。

また、再就職が決まり4月から働く方への就職準備セミナーや就職後の相談支援を実施するなど、再就職者の職場定着も図っています。

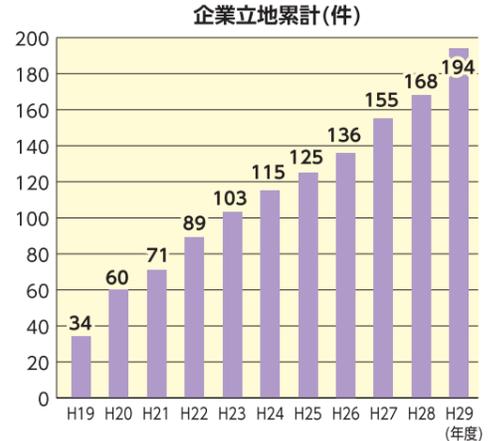


● 企業誘致

新たな企業の誘致や県内企業の増設は、雇用の拡大や地域への経済波及効果が期待されています。県では、道路網や市町村などと協力した企業団地の整備、全国最高水準の奨励金制度により企業誘致を強力に推し進めています。

また、紀南地域では、南紀白浜空港による東京とのアクセスの良さと美しい景観などを生かしたIT企業の誘致も進めています。さらに、県内への観光客の受入整備のため、高級ホテルの誘致にも取り組んでいます。

年間1000件を超える企業訪問を行うなど誘致活動を行った結果、立地件数は194件となりました。



ホームページ「Uわかやま就職ガイド」

合同企業説明会や求人企業情報など、就職に役立つ情報をまとめたホームページです。業種・職種・エリアなどから求人企業を検索でき、最新の県内就職情報を発信しています。

Uわかやま

再就職支援センター

結婚や出産などで一度離職した女性、定年退職した方、Uターン就職希望者に、専門員による相談対応、セミナーや交流会の開催などの就職支援を行っています。

和歌山市本町1丁目22 Wajima本町ビル3階
☎073-421-8080
利用時間 9:30~18:00(毎週火曜日・祝日・年末年始を除く)

和歌山県再就職支援センター



せいしやうねん いえ
青少年の家
〒649-7112 かつらぎ町中飯降1317-3
☎0736-22-5530 FAX0736-22-5531

ハロウィンナイト

～今夜は仮装で盛り上がりよう！～
時:10月13日(土)～14日(日)1泊2日
対:小学3～6年生
定・費:40人(先着順) 4,000円
申:9月29日まで

しらさき せいしやうねん いえ
白崎青少年の家
〒649-1123 由良町大引961-1
☎0738-65-2351 FAX0738-65-2352

いくせいこうざ
ジュニアリーダー育成講座

リーダー研修、野外炊飯など
時:10月13日(土)～14日(日)1泊2日
対:小学4年～中学3年生
定・費:10人(先着順) 2,800円
申:9月29日まで

しおのみさきせいしやうねん いえ
潮岬青少年の家
〒649-3502 串本町潮岬669
☎0735-62-6045 FAX0735-62-0182

ハロウィンパーティー

異文化を知り、参加者の交流を深める
時:10月20日(土)～21日(日)1泊2日
対:小学4年～中学3年生
定・費:30人(先着順) 4,600円
申:9月11～30日



※申し込みには、参加者全員の住所、氏名、年齢(学年)、電話番号などが必要です。Eメール、FAXで申し込まれた場合は電話で確認してください。詳しくは各施設へ
○●青少年の家

けんだんじよきやうどうさんかく
県男女共同参画センター
“りいぶる”からのお知らせ

①**保育つき読書の時間**
子供を預けて読書を楽しんでもらう
時:9月27日(木) 10:30～12:00
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
対・定:保護者と子供(1歳～未就学児)10組(先着順)
申:電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号、子供の名前・年齢を9月17日までに問合先

②**魅力ある女性リーダー養成講座**
[1]スキルアップ講座
[2]リーダーシップ研修&ロールモデルによるパネルディスカッションと交流会
時:[1]9月26日(水) [2]10月23日(火) いずれも10:00～17:00
場:県男女共同参画センター(和歌山市)
対・定:県内在住・在勤の管理職をめざす女性従業員 各30人(先着順)

③**キャリアデザイン講座**
時・場:[1]10月4日 情報交流センター Big・U(田辺市)
[2]10月11日 県男女共同参画センター(和歌山市) いずれも木曜10:00～17:00
対・定:県内在住・在勤の若手女性従業員 各30人(先着順)

②③**共通**
申:郵送、電話、FAX、Eメール、インターネット、来所で住所、氏名、電話番号、勤務年数などを問合先
問:県男女共同参画センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛9階
☎073-435-5245 FAX073-435-5247
✉ e0315011@pref.wakayama.lg.jp

こども わかものいくせい しえんけんみんたいかい
子供・若者育成支援県民大会
青少年健全育成成功労者・団体への表彰など
時:10月20日(土)13:30～16:00
場:かつらぎ総合文化会館
定:600人
問:県庁青少年・男女共同参画課

せきじゆうじけんみんだいがく
赤十字県民大学

①健康と病気の講座(6回)
②家庭での介護の講座(6回)
③病気と食物の講座(6回)
時:10月6日～平成31年2月16日の指定する土曜10:00～12:00
場:日赤和歌山医療センター(和歌山市)
定:①200人②③各50人(抽選)
費:無料(テキスト代別)
申・問:往復ハガキで講座名、住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号を9月21日までに日赤和歌山医療センター社会課
〒640-8558和歌山市小松原通4-20
☎073-422-4171

おやかてい
ひとり親家庭のライフプランニング

ファイナンシャルプランナーによる講座
時:11月4日(日)13:00～17:00
場:情報交流センター Big・U(田辺市)
対・定:県内在住のひとり親家庭の方(和歌山市在住除く)15人(抽選)
申・問:郵送、FAX、Eメールで住所、氏名(フリガナ)、年齢、電話番号を9月28日までに県母子家庭等就業・自立支援センター
〒640-8423和歌山市松江中1-4-2
☎073-452-2711 FAX073-499-8620
✉ w-sumire@naxnet.or.jp
(和歌山県母子家庭等就業・自立支援センター) 検索
※一時保育(年齢制限有・有料)は要予約

いりやうてき じとう しえんしゃ
医療的ケア児等支援者・コーディネーター養成研修

時:①支援者12月1日(土)・2日(日)2日間②コーディネーター12月1日(土)・2日(日)、平成31年2月2日(土)・3日(日)4日間
場:北コミュニティセンター(和歌山市)
定:各50人
問・申:郵送、FAXで所定の申込書(申込先で配布)を10月10日までに和歌山つくし医療・福祉センター
〒649-6215岩出市中迫665
☎0736-62-4121 FAX0736-62-8185
※一時保育・手話通訳・要約筆記は要予約

せんざいかんごしよくいん ふくしよくしえんけんしゆう
潜在看護職員復職支援研修

時:10月2日(火)～10日(水)のうち6日間(3日間の実習含む)
場:情報交流センター Big・U(田辺市)、県内病院など
対・定:看護職の有資格者で現在就業していない方20人(先着順)
申・問:郵送、電話、FAX、Eメールで所定の申込書(申込先で配布)を9月18日までに県ナースセンター
〒642-0017海南市南赤坂17
☎073-483-1005 FAX073-483-1266
✉ riji@wakayama-kangokyokai.or.jp
(和歌山県看護協会) 検索
※詳しくは要問合せ
※一時保育は要予約

けんりつくだい ほけん かんご がくぶ こうかいこうざ
県立医大保健看護学部公開講座

テーマ:生き生き健康づくり～見直そう！あなたの生活習慣～
時:10月6日(土)13:00～15:00
場:県立医大保健看護学部(和歌山市)
定:100人(先着順)
申・問:郵送(ハガキ)、FAXで住所、氏名、年齢、電話番号を県立医大保健看護学部事務室
〒641-0011和歌山市三葛580
☎073-446-6700 FAX073-446-6720
(和歌山県立医大) 検索

ちやうかくしやうがいしやアイティーこうしゆうかい
聴覚障害者IT講習会「スカイプを登録して活用してみよう！」

時:10月22日(月)10:00～12:30
場:美野野福祉会(新宮市)
対・定:県内在住の聴覚障害者および中途失聴・難聴者でスマートフォンまたはタブレットをお持ちの方15人(抽選)
申・問:郵送、FAXで所定の申込書(申込先、WEBサイトで配布)を10月8日までに県聴覚障害者情報センター
〒640-8319和歌山市手平2-1-2 和歌山ビッグ愛6階
☎073-421-6311 FAX073-421-6411
(和歌山県聴覚障害者情報センター) 検索

さいしん いがく いりやう
最新の医学・医療カンファランス

テーマ:①加齢と日焼けによる皮膚がんについて
②五十肩(肩関節周囲炎)のカテーテル治療
時:9月13日(木)14:00～16:00
場:県立医大図書館棟(和歌山市)
定:100人(先着順)
問:県立医大生涯研修センター
☎073-441-0789
(和歌山県立医大) 検索
難病患者の就労・年金・療養相談会
時・場:①9月28日(金)13:00～16:00 東牟婁振興局(新宮市)
②10月4日(木)13:30～16:30 中央コミュニティセンター(和歌山市)
対・定:難病患者とその家族 各15人(先着順)
申・問:電話、FAXで住所、氏名、電話(FAX)番号、相談内容を①9月18日②25日までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603

けんなんびやう こ ほけんそうだんしえん
県難病・子ども保健相談支援センターからのお知らせ

①**在宅療養の患者・家族のための研修会「災害に備える」**
時:10月20日(土)13:30～15:30
場:プラザホープ(和歌山市)
対・定:患者、家族、保健・医療・福祉関係者など50人(先着順)
②**難病患者の就労支援セミナー・個別相談会**
時:11月1日(木)13:30～16:00
場:プラザホープ(和歌山市)
対・定:患者、家族、保健・福祉・医療関係者など30人(先着順)
①②**共通**
申・問:電話、FAXで事業名、氏名、電話(FAX)番号、参加人数、個別相談の有無(②のみ)を①10月15日②29日(手話通訳・要約筆記は①9月19日②28日)までに県難病・子ども保健相談支援センター
☎073-445-0520 FAX073-445-0603



県庁・県教育庁
☎073-432-4111(代表)
〒640-8585 ○○○課あて
(県庁の住所記入不要)
和歌山県のWEBサイトは
<https://www.pref.wakayama.lg.jp/>

各振興局代表電話

海草	県庁代表と同じ
健康福祉部	☎073-482-0600
建設部	☎073-423-3281
那賀	☎0736-63-0100
伊都	☎0736-34-1700
健康福祉部	☎0736-42-3210
有田	☎0737-63-4111
日高	☎0738-22-3111
健康福祉部	☎0738-22-3481
西牟婁	☎0739-22-1200
東牟婁	☎0735-22-8551
健康福祉部	☎0735-72-0525
串本支所	☎0735-62-0755
串本建設部	☎0735-62-0755

時…期日・時間 場…場所・会場
対…対象・資格 定…定員 費…費用
申…申込・応募方法 問…問合せ
✉…Eメール
QRコード…県ウェブサイトへリンク
🔍…ウェブサイトを検索
*は県庁の敷地内にはありません

へいせい ねん ごうとうぎえんきん ぼしゆう
平成30年7月豪雨義援金の募集

県では、被災された方々を支援するため、義援金を9月30日まで受け付けています。
義援金振込先
①**金融機関:**紀陽銀行 県庁支店
口座番号:(普)411370
②**金融機関:**和歌山県信用農業協同組合連合会 本所
口座番号:(普)6764
③きのくに信用金庫 本店
口座番号:(普)2657355
口座名義:①～③共通
平成30年7月豪雨義援金
問:県庁福祉保健総務課

試験 しけん

知的障害者を対象とした職員採用

時: 10月14日(日)
 場: 県民文化会館(和歌山市)
 採用予定人数: 2人(非常勤職員)
 任用期間: 平成31年4月1日~翌年3月31日の1年間
 受験資格: 療育手帳の交付を受けた方または公的判定機関で知的障害があると判定された方で自力で通勤できる方など
 願書配布: 申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など
 申・問: 郵送、持参で10月9日までに県庁人事課

身体障害者を対象とした職員採用

時: 10月21日(日)
 場: 県民文化会館(和歌山市)
 試験区分・採用予定人数: 一般事務、学校事務、警察事務 各1~2人程度
 ※受験資格など詳しくは試験案内をご覧ください
 願書配布: 申込先、県パスポートセンター、振興局総務県民課など
 申・問: 郵送、インターネット、持参で9月14日までに県人事委員会事務局

県文化財専門員

時・場: 11月25日(日) 県民文化会館(和歌山市)
 採用予定人数: 埋蔵文化財担当・美術工芸品担当 各1人程度
 対: 昭和54年4月2日以降に生まれた方で埋蔵文化財または美術工芸品の専門知識を有し学芸員資格を有する方(見込みを含む)
 案内配布: 申込先、県人事委員会事務局、振興局総務県民課
 申・問: 郵送で所定の申込書、応募調書を10月1~19日に県教育庁文化遺産課

県立産業技術専門学院生徒

時: 10月17日(水) 9:30~
 場: 和歌山産業技術専門学院(和歌山市)、田辺産業技術専門学院(田辺市)、東牟婁振興局(新宮市)
 対: 普通課程(8学科) = 高校卒業(見込)者など、短期課程(1学科) = 軽度の知的障害のある方
 定: 各科10~25人(選考)
 費: 2,200円(県証紙、普通課程のみ)
 願書配布: 各産業技術専門学院、ハローワーク
 申: 9月26日~10月5日に平成30年度高校卒業予定の方は在籍学校、それ以外の方および短期課程希望者はハローワーク
 問: 和歌山産業技術専門学院 ☎073-477-1253
 田辺産業技術専門学院 ☎0739-22-2259

クリーニング師

時: 11月1日(木) 10:30~
 場: 県民文化会館(和歌山市)
 費: 7,000円(手数料)
 願書配布: 申込先、県庁食品・生活衛生課、WEBサイト
 申・問: 10月1~10日に住所地を管轄する保健所(支所)

消防設備士(第2回)

時: 12月9日(日) 9:00~
 場: 受験票で通知(和歌山市)
 試験区分: 甲種 特類・全類、乙種 全類
 費: 甲種5,700円、乙種3,800円
 願書配布: 申込先、県庁危機管理・消防課、振興局総務県民課、消防本部、市町村
 申・問: 郵送、インターネット、持参で10月3~12日(電子申請9月30日~10月9日17:00)に消防試験研究センター和歌山県支部 〒640-8137和歌山市吹上2-1-22日赤会館6階 ☎073-425-3369
 消防試験研究センター

「熊野参詣道(大辺路)特定景観形成地域」の拡大

拡大地域では、景観法に基づき届出が必要となる建築物などの規模が引き下げられ、これまでよりも小規模な建築なども届出の対象となります。きめ細かな届出制度により、地域の特性を活かしたより良い景観の形成を図っていきます。
 場: 那智勝浦町の一部、太地町全域、串本町の一部
 時: 9月1日~
 問: 県庁都市政策課

住宅・土地統計調査(10月1日)にご回答を

住宅数や居住状況、土地の利用状況などを把握する調査で、5年毎に実施されます。調査対象となる世帯には、9月中旬から下旬にかけて、調査員が調査書類を配布しますので、ご回答をお願いします。
 問: 県庁調査統計課
 (住宅・土地統計調査)

農業収入保険がスタートします

自然災害による収入減少だけでなく、価格低下などを含めた農業の収入減少を補てんする収入保険が平成30年10月から始まり、平成31年の農業収入が対象となります。詳しくはお問い合わせください。
 問: 県農業共済組合 ☎073-436-0771 県庁経営支援課



ヤフー! 官公庁オークションで県有地を売却します

ヤフーのWEBサイトから参加仮申込をしてください。
 入札参加仮申込期間: 9月3日(月) 13:00~19日(水) 14:00
 入札期間: 10月4日(木) 13:00~11日(木) 13:00 ※締切後開札
 問: 県庁管財課
 ヤフー! 官公庁オークション 和歌山県

百間山溪谷自然観察会

時: 9月29日(土) 9:30~15:00
 ※雨天、増水などの場合は中止
 場: 百間山溪谷(田辺市)
 対・定: 小学生以上(小学生は保護者同伴) 20人(先着順)
 問・申: 郵送、FAX、Eメールで住所、氏名、電話番号、生年月日、性別を9月3~21日に県庁自然環境室 FAX073-433-3590
 ☎ e0320004@pref.wakayama.lg.jp

世界遺産高野参詣道トレッキング

時: ①9月29日(土) ②10月13日(土) ③21日(日) ④11月4日(日) ⑤12月2日(日)
 場: ①不動坂 ②黒河道 ③三谷坂 ④町石道 ⑤女人道(橋本市・伊都郡内)
 問: 伊都振興局企画産業課 ☎0736-33-4909
 ※詳しくはWEBサイトを要確認
 (高野・山麓いと楽し)

9月10日は世界自殺予防デー(自殺予防週間9/10~16)

あなたの気づき・傾聴・つなぎ・見守りで救われる命があります。
 自殺対策推進センター相談電話「はあとライン」(平日9:00~17:45) ☎073-424-1700
 問: 県精神保健福祉センター ☎073-435-5194

和歌山県優良県産品 プレミア和歌山

『プレミア和歌山』は、“和歌山らしさ”“和歌山ならではの”視点で審査し、優良な県産品を推奨する制度です。

紀州南高梅 夢葵 彩の舞

第58回全国推奨観光土産審査会において農林水産大臣賞を受賞した梅セットです。味・香り・食感・色合いなど多彩な味わいをお楽しみいただけます。
 (株)紀和農園プロダクツ ☎073-479-2839

司法書士による無料相談会

①高齢者・障害者のための成年後見相談会
 時: 9月17日(祝) 10:00~16:00
 場: プラザホープ(和歌山市)
 ②「法の日」司法書士無料相談会
 相続登記や遺言、借金、成年後見に関する事など
 時: 10月1日(月)~5日(金) 10:00~16:00
 場: 法務局、県内各司法書士事務所
 ①②共通
 問: 県司法書士会 ☎073-422-0568 (和歌山県司法書士会)

あなただけの就農相談(予約制)

就農に必要な情報提供と個別相談
 時: ①9月16日 ②30日 ③10月14日 ④28日 いずれも日曜9:00~17:30(相談時間は90分)
 場: 県就農支援センター(御坊市)
 定: 各5人(先着順)
 申・問: 電話で氏名、電話番号、相談希望日時を①9月11日 ②25日 ③10月9日 ④23日までに会場 〒644-0024御坊市塩屋町南塩屋724 ☎0738-23-3488

県文化表彰受賞記念展

昨年度文化表彰受賞者の作品などを紹介
 時: 9月21日(金)~30日(日) 9:30~17:00
 場: 県民文化会館(和歌山市)
 問: 県庁文化芸術課

県民文化会館からのお知らせ

①わかふるコンサート2018 紙遊苑コンサート
 時・場: 9月15日(土) 13:30~ 紙遊苑(九度山町)
 ②けんぶんD E体験教室
 21の音楽・手作り教室などを気軽に体験
 時: 9月30日(日) 10:00~16:00
 場: 県民文化会館(和歌山市)
 費: 無料~1,000円以内
 申: 郵送、電話、FAX、Eメールで住所、氏名、年齢、電話番号、参加教室名を問合せ ※各教室定員など詳しくは要問合せ
 ①②共通
 問: 和歌山県民文化会館 ☎073-436-1331 (和歌山県民文化会館)

地域猫対策セミナー

時・場: ①9月29日(土) 13:30~16:00 海南保健所
 ②9月30日(日) 13:00~15:00 粉河ふるさとセンター(紀の川市)
 対: 地域猫対策を行っているボランティアの方など
 定: ①50人 ②100人(先着順)
 問: 県庁食品・生活衛生課 ※手話通訳・要約筆記は要予約



第2回紀の国ものづくり就職フェア

時: 10月8日(祝) 13:00~16:00
 場: 和歌山ビッグ愛(和歌山市)
 問: 県庁労働政策課
 (U)わかやま就職ガイド
 ※手話通訳は要予約

11月開始の職業訓練受講生

就職に有利な専門知識や技能を習得
 科目: ①パソコン基礎科 ②CAD・NC技術科 ③介護初級科 ④パソコン・簿記事務科 ⑤パソコン・総務経理事務科
 申・問: ハローワーク(申込締切日あり)
 場: ①②和歌山市 ③橋本市、有田市、田辺市 ④御坊市 ⑤田辺市
 ※詳しくはWEBサイトを要確認
 (和歌山労働局 職業訓練)

※弁護士や労働委員会委員による相談は、事前の電話予約で先着順となっています。詳しくは、各相談窓口へお問い合わせください。



けんみんそうだん
県民相談 ☎073-441-2356
こうつうしごそうだん
交通事故相談 ☎073-441-2359

常設相談 場所/県庁県民相談室、
県庁交通事故相談所

相談 日時/要問合せ

場所/西牟婁振興局 ☎0739-26-7903
東牟婁振興局 ☎0735-21-9611

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁県民相談室、県庁交通事故
相談所、振興局、海南保健所、県水産
試験場

じんけんぜんぱん どうわもんだいそうだん
人権全般・同和問題相談
☎073-421-7830

常設相談 場所/県人権啓発センター
(和歌山ビッグ愛2階)

※県庁人権局 ☎073-441-2563、振興
局でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県人権啓発センター
☎073-435-5420

ろうどうそうだん
労働相談

常設相談 ☎073-436-0735

日時/火・水・木・金曜16:00～20:00
土・日曜10:00～16:00

※面接相談は要予約

場所/労働情報センター
(和歌山市北出島1-5-46)

労働委員会委員による月例労働相談

☎073-441-3781

日時/毎月第1・3水曜

場所/県庁労働委員会室

おはなし
わかものそうごうそうだん
若者総合相談 ☎073-428-0874
☎0736-32-0874
☎0739-24-0874

常設相談 場所/若者サポートステー
ション With You (和歌山・橋本・田辺)

With You 和歌山

ふくし
ふくし
福祉サービス相談 ☎073-435-5527

常設相談 場所/県福祉サービス運営
適正化委員会(和歌山ビッグ愛7階 県
社会福祉協議会内)

「ジョブカフェわかやま」
しゅうしよくしゅつちょうそうだん
就職出張相談 ☎073-402-5757

相談 日時/要問合せ(毎月1～2回)

場所/ハローワーク(和歌山・海南を
除く)

ジョブカフェわかやま

こ
かてい
子どもと家庭のテレフォン110番
ひやくとおばん
☎073-447-1152

常設相談 日時/毎日24時間

じょせい
だんせい
女性・男性相談 ☎073-435-5246

場所/県男女共同参画センター“りいぶる”
(和歌山ビッグ愛9階)

総合相談 電話など(常設、月曜休館)

専門相談 カウンセリング・法律相談

(女性のみ)、男性相談

日時/要問合せ

せいぼうりょくひがいそうだん
性暴力被害相談 ☎073-444-0099

常設相談 日時/9:00～21:30

※緊急避妊など緊急医療は22:00まで
場所/わかやまmine(マイン)

けいさつそうだん
警察相談 ☎#9110

常設相談 日時/毎日24時間

ダイヤル回線の場合 ☎073-432-0110

いりょうあんぜんそうだん
医療安全相談 ☎073-441-2611

常設相談 場所/県庁医務課

日時/平日9:00～12:00、13:00～16:00
※県立保健所総務健康安全課(申本支
所は保健環境課)でも実施しています。

弁護士による相談 日時/要問合せ

場所/県庁医務課

しょうひせいかつそうだん
消費生活相談

常設相談 場所/県消費生活センター
☎073-433-1551 (和歌山ビッグ愛8階)

※土日は電話のみ10:00～16:00

場所/県消費生活センター紀南支所
☎0739-24-0999 (西牟婁振興局内)

がいこくじんそうだん
外国人相談 ☎073-435-5241

常設相談 日時/【英語】【中国語】

月～日曜(水曜除く)10:00～17:00

【フィリピン語】月・木・土曜10:00～16:00

※各言語要予約

場所/県国際交流センター

(和歌山ビッグ愛8階)

青字施設 は65歳以上、障害者、高校生以下、外国人留学生などは入場無料

展 は展示

赤字施設 は入場無料

イ はイベント

けんりつ きんだいびじゅつかん
県立近代美術館 ☎073-436-8690 FAX073-436-1337
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 コレクション展2018－夏秋 特集「鈴木昭男 音と場の
探求」/「滋賀県立近代美術館所蔵 院展の画家たちⅢ」
～10月21日(日)

展 企画展「和歌山－日本 和歌山から近代・美術、そして
近代美術館を見つめる」9月8日(土)～10月20日(土)

けんりつ はくぶつかん
県立博物館 ☎073-436-8670 FAX073-436-6643
〒640-8137和歌山市吹上1-4-14
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 西行法師生誕900年記念 特別展「西行」－紀州に生
まれ、紀州をめぐる－
10月13日(土)～11月25日(日)

けんりつ きい ふどき おか
県立紀伊風土記の丘 ☎073-471-6123 FAX073-471-6120
〒640-8301和歌山市岩橋1411
9:00～16:30(入館は16:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

イ おしゃべり考古学③
9月12日(水) 13:30～15:00 当日受付

対・定:15歳以上 30人 (先着順)

イ 古墳公開 9月15日(土) 13:30～15:30

イ 連続講座「岩橋千塚⑦」
9月16日(日) 13:30～15:30

対・定:小学生以上 30人 (先着順)

展 秋期特別展 黒潮の海に糧をもとめて
9月29日(土)～12月2日(日)

けんりつ しぜん はくぶつかん
県立自然博物館 ☎073-483-1777 FAX073-483-2721
〒642-0001 海南市船尾370-1
9:30～17:00(入館は16:30まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)

展 標本作品展 9月16日(日)～30日(日)

イ ゆかし淵の自然観察会
9月29日(土) 10:30～13:00

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・申:20人 (抽選) 9月15日まで

イ 干潟の生物観察会 10月6日(土) 10:30～13:00

対:小学生以上(小学生は保護者同伴)

定・申:20人 (抽選) 9月22日まで

イ 家族で体験、夜の水族館 10月6日(土)～7日(日)

対・定:3歳以上の子供とその家族 30人 (抽選)

費・申:2,000円(高校生以下1,500円) 9月22日まで

けんりつ としょかん
県立図書館 ☎073-436-9500 FAX073-436-9501
〒641-0051 和歌山市西高松1-7-38
閲覧室 平日9:00～19:00(土日祝は18:00まで) 休館/月曜(祝日の場合次の平日)、毎月第2木曜

イ ボランティアによる「おはなし会」
9月15・22日、10月13日(土) 14:00～
10月6日(土) 11:00～

イ エントランスコンサート 10月5日(金) 12:00～12:30
定:100人程度 (先着順)

かたおなみ こうえんまんようかん
片男波公園万葉館 ☎073-446-5553 FAX073-446-5554
〒641-0022和歌山市和歌浦南3-1700
9:00～17:00(入館は16:30まで)

イ 第8回「万葉観月の会+わかふるコンサート」
9月23日(祝)18:00～20:30

(観月の会18:00～[有料]、コンサート19:00～[無料])

対:3歳以上(小学生以下は保護者同伴)

定・費・申:観月の会のみ30人 (先着順) 500円 事前申込

イ 万葉学習セミナー「万葉集入門」(全3回)
9月30日、10月21日、11月25日いずれも日曜14:00
～15:30

対・定:中学生以上 各20人 (先着順)

費・申:全3回3,000円、1回ずつ1,500円 事前申込

イ 日曜体験教室「五感で愉しむ中国茶」
10月7日(日)
13:30～15:00

対:小学生以上

(小学生は保護者同伴)

定・費・申:20人 (先着順)

1,000円 事前申込



けんしよくぶつこうえんりよつか
県植物公園緑花センター ☎0736-62-4029 FAX0736-63-2570
〒649-6211 岩出市東坂本672
9:00～17:00(入館は16:30まで) 休館/火曜(祝日の場合次の平日)

9月の花ごよみ ダリア、サルビア、タイタンビカス、
スイフヨウ

展 森のキノコ展

9月15日(土)～16日(日)

展 黒潮愛蘭会・秋の展示会

9月15日(土)～16日(日)

イ キノコ観察会

9月16日(日)

イ 和歌山の木で作ろう(木工)

10月7日(日)



けんどうぶつ あいご
県動物愛護センター ☎073-489-6500 FAX073-489-6504
〒640-1251 紀美野町国木原372
10:00～17:00 休館/火曜

イ 犬・猫の飼い方講習会及び譲渡会
①9月14日(金) 13:00～②9月28日(金) 11:00～

場:①橋本保健所②新宮保健所

※譲渡を受けるには受講と、犬については狂犬病予防注射代

2,640円が必要です。

イ わうフェスタin動物愛護週間

9月24日(振休) 10:00～17:00

イ 動物愛護フェスティバルinきのかわ

9月30日(日) 12:30～

場:粉河ふるさとセンター(紀の川市)

イ 犬・猫のミルクボランティアなどの募集・説明会

①9月19日(水)②10月1日(月)③4日(木)④10日

(水)いずれも13:30～14:30

場:西牟婁振興局(田辺市)②湯浅保健所③橋本保健

所④東牟婁振興局(新宮市)

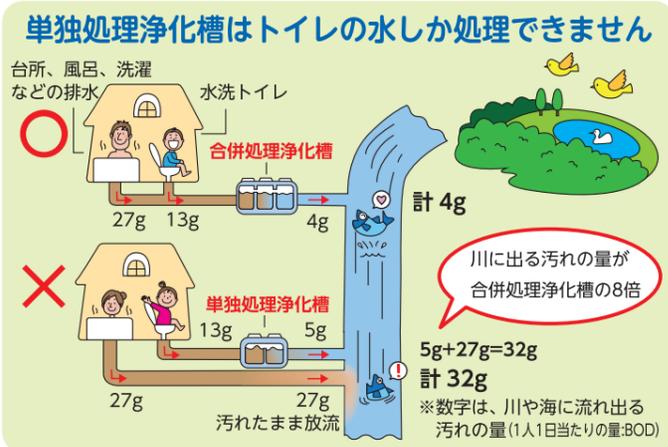
きれいな水を 未来に!

9月10日は 下水道の日
10月1日は 浄化槽の日

和歌山県にはきれいな川や美しい海がたくさんあります。しかし、身近な生活排水を適切に処理しないと、川や海が汚れてしまいます。きれいな水を未来に残すため、ご家庭やお店の汚水を下水道につないだり、合併処理浄化槽を入れたりしましょう。下水道の接続や合併処理浄化槽へ転換する際には助成制度があります。助成メニューや助成金額などについては、市町村の担当課へ直接お問合せください。

和歌山県下水道課 ☎073-441-3204

- 公共下水道などの工事が完了(供用)した地域の皆さんは、早期に接続をお願いします。
- 単独処理浄化槽は、炊事や洗濯などの雑排水を処理することができません。合併処理浄化槽への転換をお願いします。
- 野菜くずなどの固形物やシンナーなど揮発性・引火性の高い溶剤は下水道、浄化槽に流さないようにお願いします。



9月9日は救急の日

救急医療の適正利用について

救急医療は、緊急時のためのものです。対応できる医療スタッフや救急車、救急隊の数には限りがあります。軽症患者や治療の緊急性が低い患者が増えると、本来、救急医療を受けなければならない重症者の対応に支障が出ます。

こんな利用していませんか?

- 軽症だが大病院の救急外来を受診
「普段は病院には行かないし、とりあえず大きな病院で診てもらえばいいかな。」
- 自己都合による救急外来の受診(コンビニ受診)
「緊急じゃないけど、明日のお昼は用事があるし…」
- 救急車の不適切な利用
「タクシーで行けるけど、救急車を呼ぼう。」

お願い

- 緊急性が低い場合は救急車の利用は避けましょう。
- 軽症の方は休日急患診療所や在宅当番医を利用しましょう。
- 急病以外は通常診療時間内に受診しましょう。
- 身近な診療所の医師である「かかりつけ医」をもちましょう。

こんなときは…

休日夜間に子どもが急病になり、すぐに病院に行くべきか迷ったとき
子ども救急相談ダイヤル#8000
看護師などが相談に応じます。
相談時間:平日19:00~翌朝9:00
土日祝日・年末年始(12/29~1/3)9:00~翌朝9:00
電話番号:
#8000(プッシュ回線・携帯電話)
073-431-8000

(ダイヤル回線・IP電話)
※医療機関の案内は下記「和歌山県救急医療情報センター」をご利用ください。

受診可能な医療機関を知りたいとき
和歌山県救急医療情報センター(24時間)
※歯科の時間外案内は行っておりません。
電話番号:073-426-1199

地域の気づき

地域での見守りネットワークを拡げよう!

和歌山県長寿社会課 ☎073-441-2521

平成30年1月1日時点の和歌山県の高齢者の数は、30万7,043人、高齢化率は31.5%で、一人暮らしの高齢者数についても、7万93人と、高齢者全体の5人に1人以上が一人暮らしとなるなど、年々上昇しています。

また、核家族化やライフスタイルの変化などにより、地域でのつながりが薄れ、支え合いが難しくなっています。

そのため、県では、支え合う地域づくりをめざして、普段の生活の中でさりげない見守りや声かけをしていただける方を「地域見守り協力員」として活動をお願いしています。さらに、自宅を訪問する機会が多い事業者の方にも協力していただきながら、地域の見守りネットワークを拡げていきます。県民の皆さまも「地域の見守り」の一員として、異変のサイン(郵便受けに新聞が溜まっている、同じ洗濯物が数日間干したままになっているなど)に気づいた場合、市町村や民生委員の方へご連絡をお願いします。



9月は「オゾン層保護対策推進月間」

防ごうオゾン層 防ごう地球温暖化

和歌山県環境管理課 ☎073-441-2688

フロン類は、大気中に放出されるとオゾン層を破壊するだけでなく、地球温暖化の原因にもなります。フロン類の大气放出を抑え、オゾン層保護と地球温暖化防止に取り組みましょう。

私たちにできること

- フロン類が使用されている機器を廃棄する際には、必ず決められた業者に引渡ししましょう
- 冷凍冷蔵庫などを購入するときは、フロン類を使わない(ノンフロン)製品を選びましょう
- 業務用の冷凍冷蔵庫やエアコンを使用されている方は、法令で義務化されている点検を実施し、フロン類の漏えい防止に取り組みましょう

廃棄時の引き渡し先

家庭用のエアコンや冷凍冷蔵庫
家電小売店など
業務用のエアコンや冷凍冷蔵庫
(フロン類の回収)
県に登録した充填回収業者



自動車
県や和歌山市に登録したディーラー
や整備業者など



広報課からのお知らせ

テレビ テレビ和歌山 WTV

きのくに21 日曜 9:30・(再) 18:30
 9月 2日 企業における防災対策
 9月 9日 めざせ! 未来のデータサイエンティスト
 9月16日 第5回東アジア農業遺産学会
 9月23日 地震への備え
 9月30日 和みわかやま東京レセプション

県民チャンネル

月・火・木・金・土曜 21:55

マンスリー県政 ニュースワイド

毎月最終金曜 19:30~19:59

ラジオ 和歌山放送 WBS

県庁だより 毎日 11:40・(再) 18:00
 ※土・日曜は再放送がありません。
 ラジオでお届け! 県政最前線 火曜 15:40~16:00
 放送内容・時間は都合で変更する場合があります。

第32回全国健康福祉祭和歌山大会 **ねんりんピック**
紀の国わかやま2019
 あふれる情熱はじける笑顔
 2019年11月9日(土)~12日(火)

ねんりんピック紀の国わかやま2019 大会ボランティアを募集します!!

和歌山大会の運営には、多くの皆さんの力が必要です。全国から集まる選手や観客の方々をおもてなしの心で温かく歓迎し、一緒に大会を作り上げ、感動を分かち合いましょ!

募集期間: 2018年9月3日~
 申込方法: 大会公式ウェブサイト内「募集情報」にて応募用紙をダウンロードのうえ、事務局まで、郵送、FAXまたはメールにてお申し込みください。

ねんりんピック紀の国わかやま2019 実行委員会事務局 (ねんりん 和歌山)
 ☎073-441-2570
 ✉nenrin2019@pref.wakayama.lg.jp

知事メッセージ

県民の皆様へ



「もうこれでええのに」の罫

知事にならせていただいたから12年間、私の1つの仕事は、和歌山の時代から取り残されてしまった部分を一生懸命直して取り返す事でした。高速道路をはじめ幹線道路の整備を進めること、産業活動に新しい血と活力を導入すること、大学を新設したり、誘致したりすること等々です。

何故遅れたかを色々勉強すると、「もうこれでええのに」という気持ちの持ちようによく行き着きます。先のことを考えて、新しい事に着手しようとする、すぐに不都合な事がどんどん現れます。道路を整備しようとする、用地を取得しないとはいけません、それはそこで暮らしていた人に立ち退いてもらわねばならないということです。新しい産業や企業を誘致したり、企業に新規投資をしてもらおうとすれば、ひょっとしたら公害、交通渋滞などの不都合が予想されます。今の仕事や生活にまづまづ満足している人にとっては、「もう、これでええのに、何でそんな事を、うるさい」と言うことになるのです。

しかし、今の仕事や生活は、世の中の経済構造や技術進歩、国際情勢が変わっていく中で、そのまま未来永劫に保証されているわけではありません。道路を便利にして、地域の競争力を高くしておかないと、新しい成長の芽はよそへ行って衰退が待っています。人は皆今を生きていますから、この満足している今がずっと続くとは錯覚してしまうのです。

したがって将来を想像して、新しい要素をどんどん付け加えて行かなければ、ズルズルと後退していく地域の衰退が待っています。

新しい事を付け加えていこうとすると、いっぱい不都合な事、心配な事が浮かんできます。それ故に、あれは心配、これは反対と言いたくなる事も自然なことなのです。

しかし、それに身を任せてしまえば、「もうこれでええのに」の罫にかかります。そういう不都合は、できるだけ除去をする方策を積極的に取りながら、未来に向けて新しい要素を付け加えていかなければならないと私は思っています。就任したときに発見した、30年間の県民所得の伸びが全国でビリというのはもういやです。

11月には知事選挙(11月8日告示、11月25日投票)があります。知事としての公務ですので、形式的には、任期いっぱいまで続けても問題ありませんが、他の候補者と実質的にフェアにしたいという思いから、10~12月号の県民の友「知事メッセージ」、9~11月までのきのくに21・ラジオでお届け! 県政最前線「知事と語る」、和歌山県ホームページ「知事からのメッセージ」はお休みといたします。

和歌山県知事 仁坂 吉伸

【広告】 県収入の一部とするため有料広告を掲載しています。県庁広報課 ☎073-441-2032

和歌山県内はもとより、県外の公立・私立高校の志望校判定可!
 [主催] WAO [企画運営] 能開センター / 個別指導Axiz [記述式テスト]

高校受験 公開模試 9/17 月・祝
 中学3年生対象

【対象】 中学3年生
 【試験会場】 能開センター各校 [試験時間] 9:00開始
 【受験費用】 3,000円(税込) 【試験科目】 国・社・教・理・英
 【申込方法】 下記フリーコール又はHPよりお申し込みください。

後日実施 個別結果報告会 希望制
 お子さまの今後取り組むべき課題や、家庭学習におけるアドバイスなど、受験指導のプロがお伝えします。

「高校受験公開模試」・「和歌山県公立高校模擬試験」に関するお問い合わせは右記まで

和歌山県内の全公立高校より最大5校まで志望校判定可!
 和歌山県 公立高校模擬試験 10/28
 中学3年生対象 2018年度第1回

【対象】 中学3年生
 【試験会場】 和歌山県JAビル(JR和歌山駅を西へ徒歩1分) 能開センター橋本校/御坊校/田辺校
 ※各会場ともお席に限りがございます。お早めにお申し込みください。
 【試験時間】 集合9:40、解散16:00【試験科目】 国・社・教・理・英
 【受験費用】 3,500円(税込)
 【申込方法】 下記フリーコール又はHPよりお申し込みください。

- ▶和歌山県の入試傾向を分析したそっくり模試
- ▶最大5つの高校・学科から合格判定
- ▶内申点(通知簿)を加味した合格判定
- ▶県内の複数会場で同時に実施
- ▶試験結果から個別教育相談を実施(希望制)

能開センター 和歌山本部 ☎0120-047-052
 受付時間 14:00~20:00 能開和歌山 検索



手話表現紹介動画はこちらから